



2025(令和7)年 4月8日(火)例会(第2939回)報告(晴) No.2767

出席率 …… 29/41 70.73% 第2937回補正出席率 …… 33/41 80.49%

欠席者 小坂、定秀、佐藤、谷田、中村、浜田(貴)、平岡、堀田、松井、三輪、村山、渡邊(冬)

メイクアップ(行動計画Zoom研修④)中田 (地区協)7名

出席免除 足立、木村、酒井(英)、増谷、渡辺(昇)

◆会長時間 酒井博淳 会長

日本国内のイチゴ品種の数は約300種といわれている。イチゴは安定して消費されるため売上を見込みやすい点から、新規で農家をする代表的な作物だ。ただ後継者不足に悩まされているのも現状。今年度、衛生士学校に新しい校長が就任したが、前職の教員を辞めてイチゴ農家を継承するため、二足の草鞋で学校運営に携わることになる。元教員が校長になるのは初めてで皆の期待が高まっていると共に、美味しいイチゴ作りも頑張っている。頂きたい。

◆幹事報告 友森昌幸 幹事

◎坂口GE事務所より「環境月間リソース」「RYLA案内」

◎4月レート1\$=150円 ◎本日例会後に「臨時理事会」開催 ◎次週(4/15)は休会(定款7条)

◆理事会報告 友森昌幸 幹事

【議題】①ボウリング大会(案)[審議]→承認 ②第29回草刈り清掃(案)[審議]→承認 ③第2回夜話集会(案)[審議]→承認 ④次年度副委員長・委員[報告]→了承 ⑤大船渡山林火災支援金[審議]→承認(募金箱分27,000円寄付) 【その他】①地区補助金事業申請しました。今後は市内に向けて補助金活用の事業募集を行う等、工夫が必要かも。②小坂橋有香さん、地区補助金奨学生の書類審査通過。③坂口G公式訪問…7/22(火)

《新会員バッジ授与式》

新入会員 三村 徳寿(みむら のりひさ)さん

事業所 社会福祉法人藤美会 特養「美保の里」

役職 総務主任

生年月日 昭和50年6月25日(49歳・卯年)



4月誕生日祝い

2日 浜田一哉

3日 川田一郎

27日 浜田貴稔 各会員



◆委員会報告

◎親睦委員会…小藤善之 副委員長

4/19(金)夜、ボウリング大会開催。多数ご参加下さい。

◎社会奉仕委員会…上田康文 委員長

5/18(日)9時～、草刈り清掃実施。ご協力をお願いします。

◎ゴルフ同好会…黒田 耕 会長

— スマイルBOX —

◎誕生祝 川田、浜田(一) ◎結婚祝 大平、瀬戸、島谷 ◎三村さん、入会おめでとうございます。酒井(博)、友森、松本(勝)、鷺澤 ◎三村さん、お待ちしております。庄司 ◎三村くんの入会を祝して 藤瀬 ◎安藤さんと大平さんの新会員卓話、楽しみです。酒井(博)、石黒、小藤、清水、赫、友森、松本(勝)、山田、鷺澤 ◎SAAをします 北國 ◎境港RCで植樹をした余子の桜が満開です！花見をしましょう！ 中田

3/30(日)コンペ成績発表。次は4/29(祝)頑張ります。

◆4月・5月行事予定(4月：環境月間)

4/23(水) 東京調布RCコンペ(東京よみうりCC)

27(日) 合同IM(13:30～ ホテルニューオータニ鳥取)

— プログラム — 「新会員卓話」

安藤友昭 会員

本日は、私ども「境港昭和町バイオマス発電合同会社」が建設を行っておりますバイオマス発電所「グリーンパワーさかいみなと」についてご紹介いたします。

バイオマス発電とは、動植物から生まれた生物資源を活用するもので、この内、木質バイオマスを燃料とした発電は、CO₂を排出しないものとされており、発電の仕組みは、一般的な火力発電と同じであり、燃料に木質バイオマスを使用することが大きな違いです。

グリーンパワーさかいみなとの発電出力は28,110kWで、年間で一般家庭約6万世帯分の電力を発電します。使用燃料は木質チップと木質ペレットとなります。営業運転開始は令和8年8月を予定しております。地域の皆様に親しまれる発電所となるよう、確実な運営を行ってまいります。

大平雄吾 会員

(株)魚倉の大平です。本日は、飲食業界の現状と今後の動向についてお話をいたします。

①インバウンド消費が半導体・鉄鋼を超え、車に続く産業に

○2024年1-3月期の訪日客消費は年換算で各目7.2兆円と10年で5倍に拡大 ○日本が海外に売り込む品目はモノからサービスにシフトしつつある

②高価値商品のニーズ拡大

○物価上昇により節約志向、一方で高価値志向の消費の二極化が進む

③外資系ブランドの日本市場への進出

《狙いと背景》 ○外的要因…外国人観光客の急速な増加、円安トレンド ○内的要因…外国人観光客の取り込み(自国の味提供)、日本人需要の取り込み

【まとめ】

2023年の広義の外食産業規模は32兆円。2021年を底として、新型コロナ前の2019年に近い水準までV字回復している。インバウンド効果また人流は回復し、外出への行動意識拡大が高まっていることから引き続き業界の動向を注視したいと思います。

今回(4月22日)プログラム

「北東アジアゲートウェイ境港の活用」

境港貿易振興会 事務局長 岩田 朗氏

次回以降(4月29日、5月6日)プログラム

2週休会

(祝日、振替休日)

(5月13日)

「IM報告」

岡田、北國、小林 各会員